

# 平成24年6月19日～20日 台風4号での小玉ダムの効果(小川町高萩地内)

【ダムは、洪水を一時的に貯水池内に溜め込み、少しずつ流すことで  
ダム下流河川のはん濫抑制に効果を発揮しています】

最大放流量  $65\text{m}^3/\text{s}$   
発生日時 6月20日  
約2時間後の4時46分

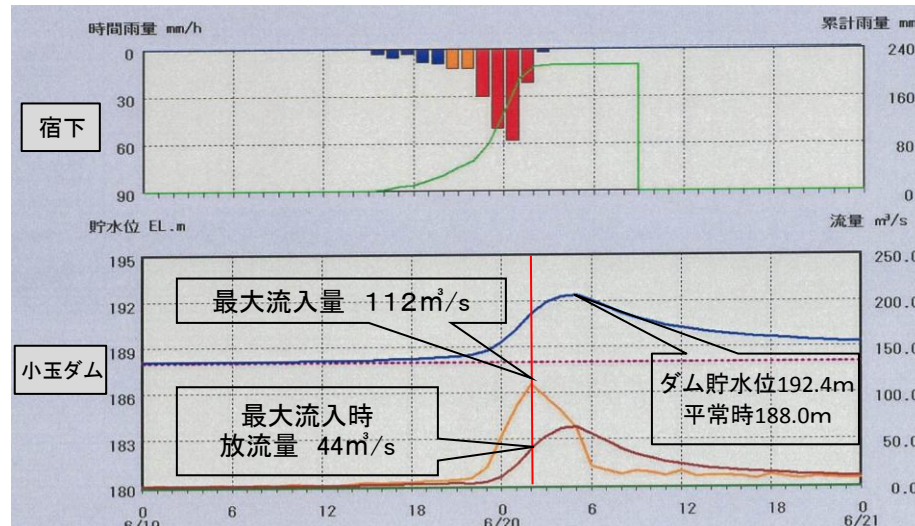
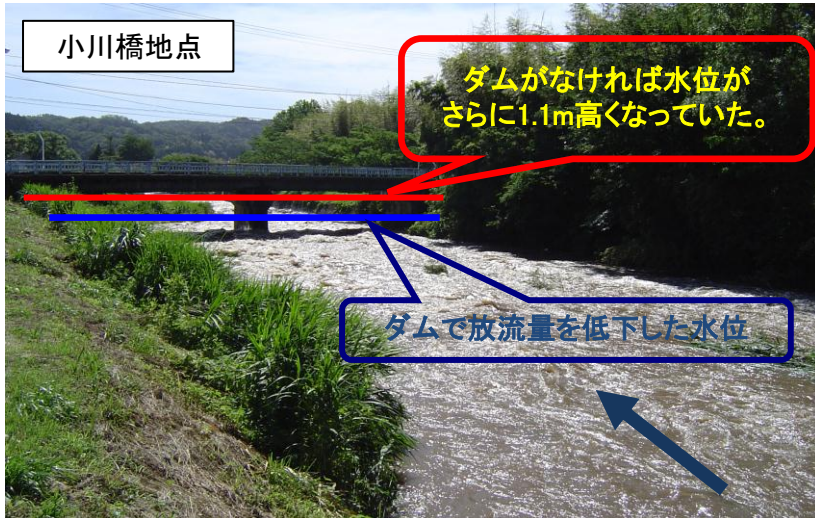
流入量 最大 1秒間に $112\text{m}^3$  その時の放流量 1秒間に $44\text{m}^3$   
流入量のうち1秒間に $68\text{m}^3$ はダム貯水池に貯めこみました。  
発生日時:平成24年6月20日2時14分(平常時放流量 1秒間に $2\text{m}^3$ )

水道用水 農業用水 工業用水に使用する水  
 $2,630,000\text{m}^3$

小玉ダム

ダムが無ければ $112\text{m}^3/\text{s}$ の流量が河川を流れ、急激に増水しました。  
しかし、ダムにより $68\text{m}^3/\text{s}$ 貯めこむことで $44\text{m}^3/\text{s}$ に抑え少しずつ  
増水し放流しました。

下流河川に対してのダムの効果(小川町高萩地区)



■夏井川国道6号鎌田橋地点では計画水位まであと1.9mに水位上昇しました。小玉ダム洪水調節がなければさらに0.3m上がりました。